

# 第55回小江戸彦根の城まつり はしご登り演技

==乗り手の演技に拍手喝采==

# 彦根鳶だより

第13号  
発行  
彦根鳶保存会  
彦根市西今町415  
彦根市消防本部内

昨年の第五十五回小江戸彦根の城まつりパレードは平成十九年十一月三日に開催され、彦根鳶はしご登り演技に沿道を埋め尽くした観光客や市民の皆さんから拍手喝采をいただくことができました。  
国宝・彦根城築城四百年祭のイベントでもあり、例年になく多数の見学者がありました。



演技：火の見(一)(遠見)



演技：しゃちほこ

今年、井伊直弼と開国150年祭が開催されていて、昨年同様観光客の増加が見込まれます。彦根鳶保存会の活動を通じて彦根の伝統を感じてもらえるよう彦根鳶保存会一同がんばりたいと思います。



→演技：足留(玉つぶし)



→演技：腕留(首抜き)

平成二十年 度 からの  
**彦根鳶保存会行事ご案内**

彦根鳶保存会が参加、出場いたします。これからの行事についてお知らせします。

## 第五十六回

### ◎小江戸彦根の城まつり

平成二十年十一月三日(月・祭)  
午後一時から三時まで

城東小学校↓いろは松↓彦根城表門前↓夢京橋

### ◎彦根市消防出初式(式典)

平成二十一年一月八日(木)  
午前十一時十五分ごろから

金亀町 彦根城大手前公園

※ 詳しくは彦根鳶保存会事務局

(消防本部消防総務課 電話二二・〇三二四)まで

### 彦根鳶保存会活動記録

平成二十年	五月 二二日(木)	はしご登り練習
	六月 十九日(木)	はしご登り練習
	六月 二十日(金)	運営委員会・総会
	七月 二四日(木)	はしご登り練習
	八月 二一日(木)	はしご登り練習
	九月 十八日(木)	はしご登り練習

# 「はしご」乗り手の会

## 新人紹介コーナー

平成二十年四月からはしご乗り手の会に新しく二名が加わることとなりましたので、ご紹介いたします。

### 《第三分団 団員》

藤田英之（二十六歳）

私は、消防団員になって地域の皆さんの安全を守るため日々がんばっています。毎年、消防出初式や小江戸彦根の城まつりで彦根鷹保存会の演技披露に参加し、見物客から乗り手の皆さんに送られる、声援や拍手を聞いていました。乗り手の方は演技を終えた充実感、爽快感はとてもしばらしいといつも話しておられます。同じ参加するなら乗り手で参加したいと考え乗り手を目指すこととしました。早くその技を身に付け充実感が味わえるようにしたいと思えます。

### 《第十三分団 団員》

田中善之（三十歳）

私は、入団二年目の新人分団員です。早く一人前の消防団員として災害現場で活動できるよう分団長はじめ諸先輩方のご指導の下、日々訓練に励んでいます。このたび伝統ある彦根鷹保存会の乗り手を目指すことといたしました。諸先輩の華麗な連続演技を拝見していると自分にあんなことできるかなと、時には不安になります。一日も早くその演技を身に付けたいと思います。消防出初式や小江戸彦根の城まつりなどで美しい演技が見せられるよう、また、伝統文化の伝承の一員としてがんばります。

## 木遣り歌とはしご乗り

粋な法被姿でくりひろげられるはしご乗りは、町火消の心意気を今に伝えていきます。

**木遣り歌**は、江戸の中期ごろには鳶の人たちの間で盛んに歌われていました。大阪城築城（一五八三年）のとき、大木などを運び出す掛声や音頭とりの歌が木遣り歌の語源となっています。その他、諸説はありますが建築という慶事で労働歌としてめでたい歌として歌われたようです。

やがて町火消が誕生したとき、その中心となったのが鳶職の人たちであったため、木遣り歌は町火消に伝承されました。その後、消防組織の変遷につれて消防の手を離れて受け継がれて来ましたが、彦根市では、彦根市消防団を中心に彦根鷹保存会が設立され、はしご乗りが伝承されています。

**はしご乗り**は、三間三尺（約6メートル）の青竹に、一四段の小骨（はしごの棧）を付けたはしごの上で、一二本の鳶口とびくちに支えられて妙技を披露します。

消防のはしご乗りは、消防出初式の発端となった万治二年（一六五九年）の上野東照宮前の出初では、すでに神前ではしご乗りを披露していまので、消防のはしご乗りは歴史も古く、長い伝統があるということになります。

## 木遣り歌

### 黒がね



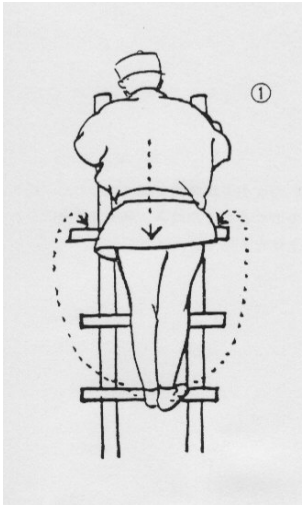
銀のかんざし 伊達には差さぬ  
きりし前髪の とめにする  
洗い髪なら わらで結んで薄化粧  
つげの櫛横にさしや  
わたしや よいよい よいやあな  
袖でかくして あげようとすれば  
御部屋障子が 穴だらけ  
苦勞人なら 察しておくれよお部屋様  
だれしも 恋路はおなじこと

## はしご演技の紹介(十三)

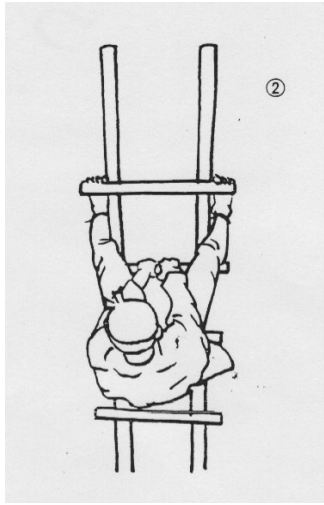
※彦根鷹のはしご登り演技の技をご紹介します。

### 『つま留（表）』

① 3番で立つ



② 両手を1番でから2番でへ移し、2番での外側に両足をまたぐようにし、両足の甲（爪先）を1番で端に掛ける。



③ つま先を確実にて端に掛けたら、両手で竹をたたき、両手をひろげて上体をそらす。「ハイ」

